

第4次水道事業総合計画

～はちのへ水ビジョン2019～

第2回見直し案 及び

第12次中期財政計画案について

令和7年12月3日
八戸圏域水道企業団
経営審議会

目 次

1.第4次総合計画の概要

1) 計画の目的と位置付け	4
2) 基本理念及び基本目標	5
3) 施策体系	6
4) 将来像 ～主な事業の実施方針～	7
5) 計画の事業評価	8

2.計画の見直し(2回目)及び財政計画(案)

1) 計画の見直しポイント	11
2) 給水人口の見直し	12
3) 有収水量の見直し	13
4) 水道料金収入の見直し	14
5) 施策目標に係る事業費の見直し	15
6) 施策の取組(4本柱)の見直し	16
7) 収支計画の見直し	27
8) 指標の見直し	32
9) スケジュール	37

1. 第4次総合計画の概要

- 1) 目的と位置付け
- 2) 基本理念及び基本目標
- 3) 施策体系
- 4) 将来像 ～主な事業の実施方針～
- 5) 計画の事業評価

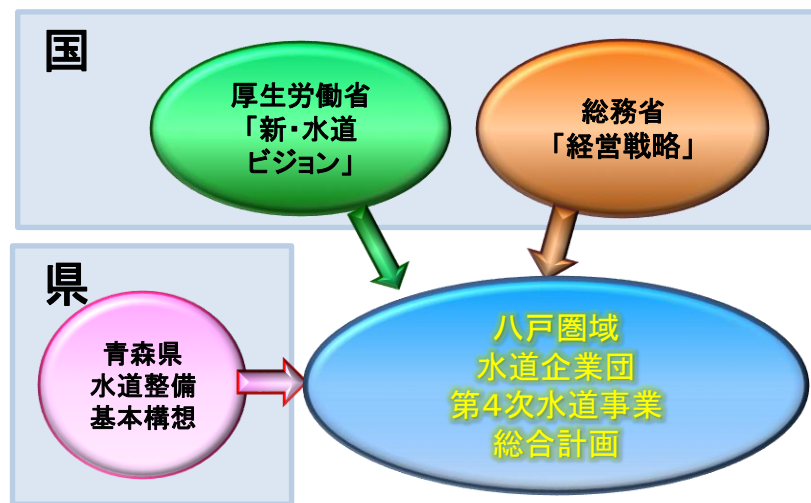
1) 計画の目的と位置付け

①目的

「安全・安心な水道」、「強靱な水道」及び「水道サービスの持続」の施策目標を確実に達成するため、将来像を見据えた「第4次水道事業総合計画」を策定しました。

②位置付け

第4次水道事業総合計画は、厚生労働省の「新・水道ビジョン」と総務省の「経営戦略」を包含し、これから10年間にやるべき運営方針を示しました。



年度	S61	S62	S63	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
認可計画	創設認可 (S61.3.25)		第1期拡張事業変更認可 (S62.12.26)										変更認可 (H13.3.30)			変更届 (H17.3.24)							
総合計画	第1次総合計画 (S62.12)												第2次総合計画 (H11~H20)										
財政計画	第1次 (S61~S63)			第2次 (H1~H2)		第3次 (H3~H5)			第4次 (H6~H8)			第5次 (H9~H13)			第6次 (H14~H17)			第7次 (H18~H22)					

年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028
認可計画	変更届 (H17.3.24)			変更認可 (H24.3.30)		変更届 (H26.2.6)														
総合計画	第3次総合計画 (H21~H30) 「おらほの水ビジョン2009」										第4次総合計画 (R1~R10) 「はちのへ水ビジョン2019」									
財政計画	第7次 (H18~H22)			第8次 (H23~H26)			第9次 (H27~H30)			第10次 (R1~R4)			第11次 (R5~R7)			第12次 (R8~R10)				

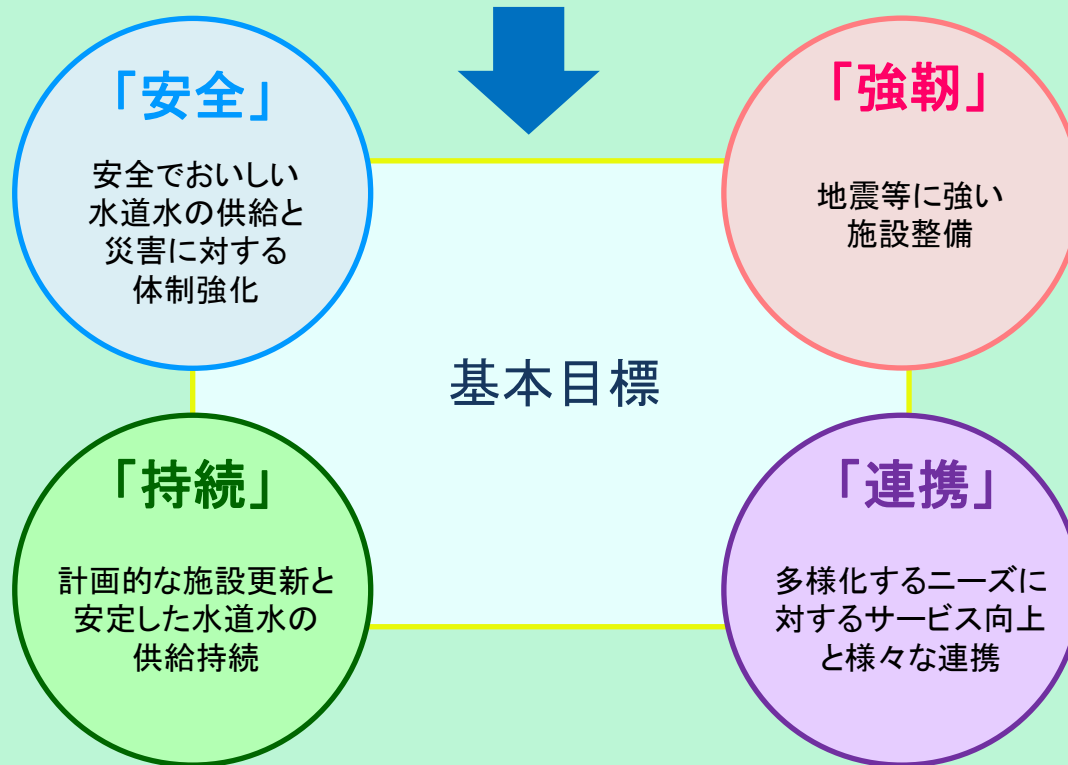
2) 基本理念及び基本目標

基本理念

「地域の水を守るため進化し続ける八戸圏域水道」

「安全」「強靱」「持続」「連携」

4つの視点による現状と課題の分析により、
課題解決に向けた目標設定

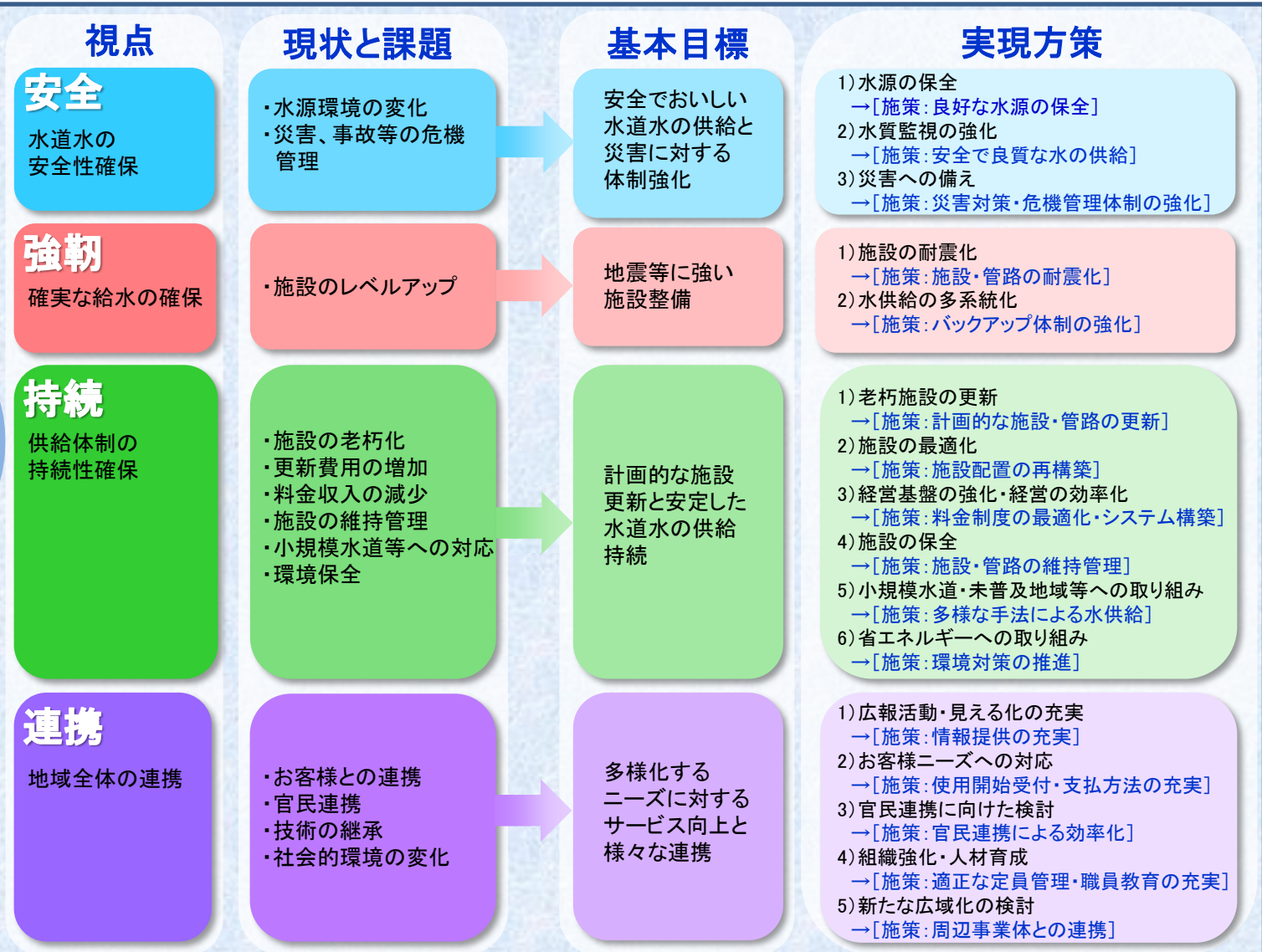


3) 施策体系

4つの視点による現状と課題を踏まえ目標を達成するための「実現方策」を示します。

基本理念

地域の水を
守るため
進化し続ける
八戸圏域水道



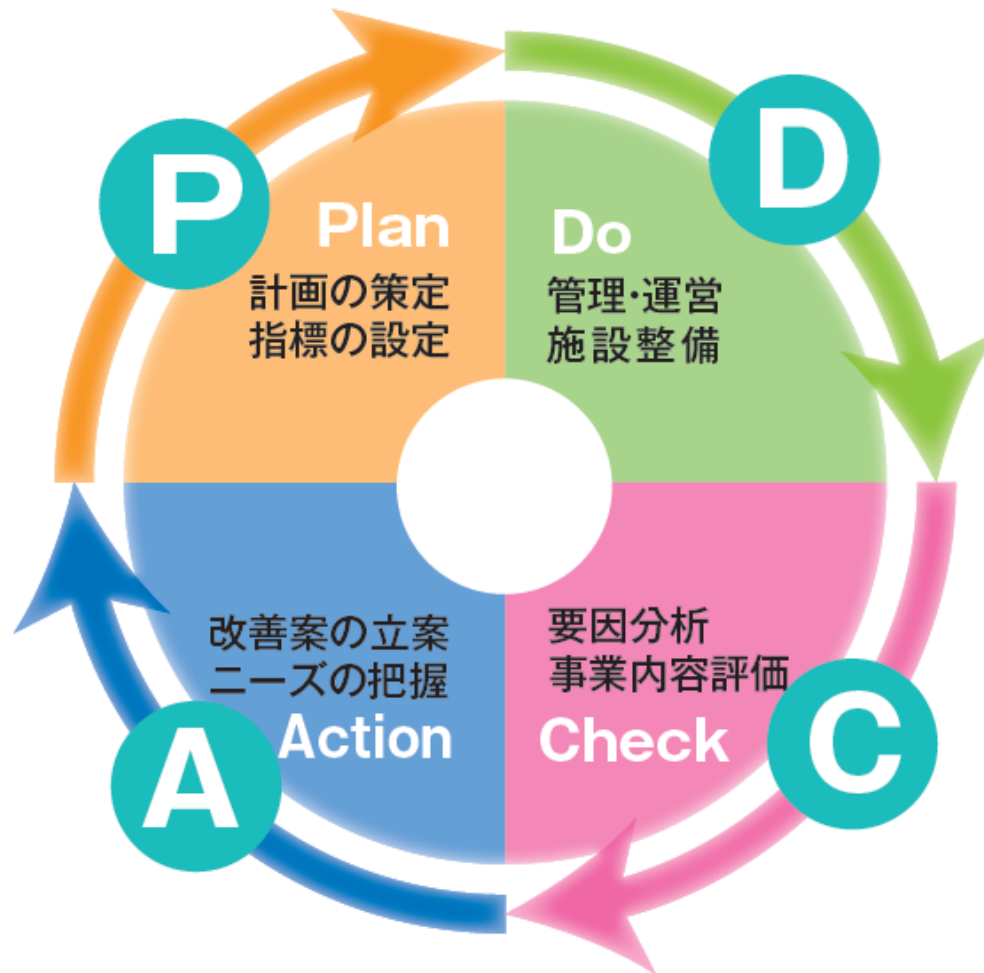
4) 将来像 ～主な事業の実施方針～

視点	実現方策	予定事業	時 期				第1回 見直し計画 事業費 R1～R10 (百万円)
			第4次総合計画			第5次 総合計画 R11～	
			第10次 財政計画 R1～R4	第11次 財政計画 R5～R7	第12次 財政計画 R8～R10		
安全	(1)水源の保全	ダム湖の水質保全	継続実施				504
		水源の保全対策	継続実施				
	(2)水質監視の強化	水質監視体制の維持	継続実施				483
		水質検査機器の更新	継続実施				
		世増ダムの水質監視	中止				
	(3)災害への備え	非常用備蓄水の製造	継続実施				46
		災害用資機材の適正管理	継続実施				
		マニュアル、BCPの見直し	継続実施				
	[安全 計]						1,033
強靱	(1)施設の耐震化	施設・管路の耐震化	継続実施				3,977
	(2)水供給の多系統化	配水ブロック機能の強化	■				13
		緊急連絡管の整備	中止				
[強靱 計]						3,990	
持続	(1)老朽施設の更新	老朽施設・設備の更新	継続実施				30,130
		老朽管の更新	継続実施				
	(2)施設の最適化	浄水施設の整備	■			■	4,828
		配水池の更新	■	■	■	■	
	(3)経営基盤の強化 ・経営の効率化	適正な料金水準の検討	■		■	■	1,909
		様々なシステム構築	■	■	■	■	
	(4)施設の保全	施設・設備の維持	継続実施				1,544
		管路の漏水調査	継続実施				
(5)小規模水道・未普及地域 等への取り組み	多様な手法による水供給の検討	■	■	■	■	0	
(6)省エネルギーへの取り組み	省エネ機器の導入	継続実施				319	
	リサイクル率の向上	継続実施					
[持続 計]						38,730	
連携	(1)広報活動・見える化の充実	広報紙等の充実	継続実施				311
	(2)お客様ニーズへの対応	クレジットカード払の検討				■	3
		インターネット受付の検討	■	(以後継続実施)			
	(3)官民連携に向けた検討	多様な委託方式の可能性検討	継続実施				79
	(4)組織強化・人材育成	組織の再構築と人材確保	継続実施				0
		職員研修の充実	継続実施				
(5)新たな広域化の検討	新たな広域化の検討	継続実施				0	
[連携 計]						393	
事業費 合計						44,146	

5) 計画の事業評価

PDCAサイクル

事業を総合的に評価しながら、PDCAにより見直しや修正を図り、計画の実行性を高めていきます。



第4次水道事業総合計画の見直し

○平成30年9月策定

→毎事業年度終了後モニタリング

○令和5年2月 第1回見直し(R5~R10)

- ・給水人口・年間有収水量・事業内容・事業費・設備更新周期等
- ・SDGsの取り組みの追加・財政収支計画・事業評価

○令和7年度 第2回見直し(R8~R10)

2. 計画の見直し(第2回)及び財政計画(案)

- 1) 計画の見直しポイント
- 2) 給水人口の見直し
- 3) 有収水量の見直し
- 4) 水道料金収入の見直し
- 5) 施策目標に係る事業費の見直し
- 6) 施策の取組(4本柱)の見直し
- 7) 収支計画の見直し
- 8) 指標の見直し
- 9) スケジュール

1) 見直しポイント

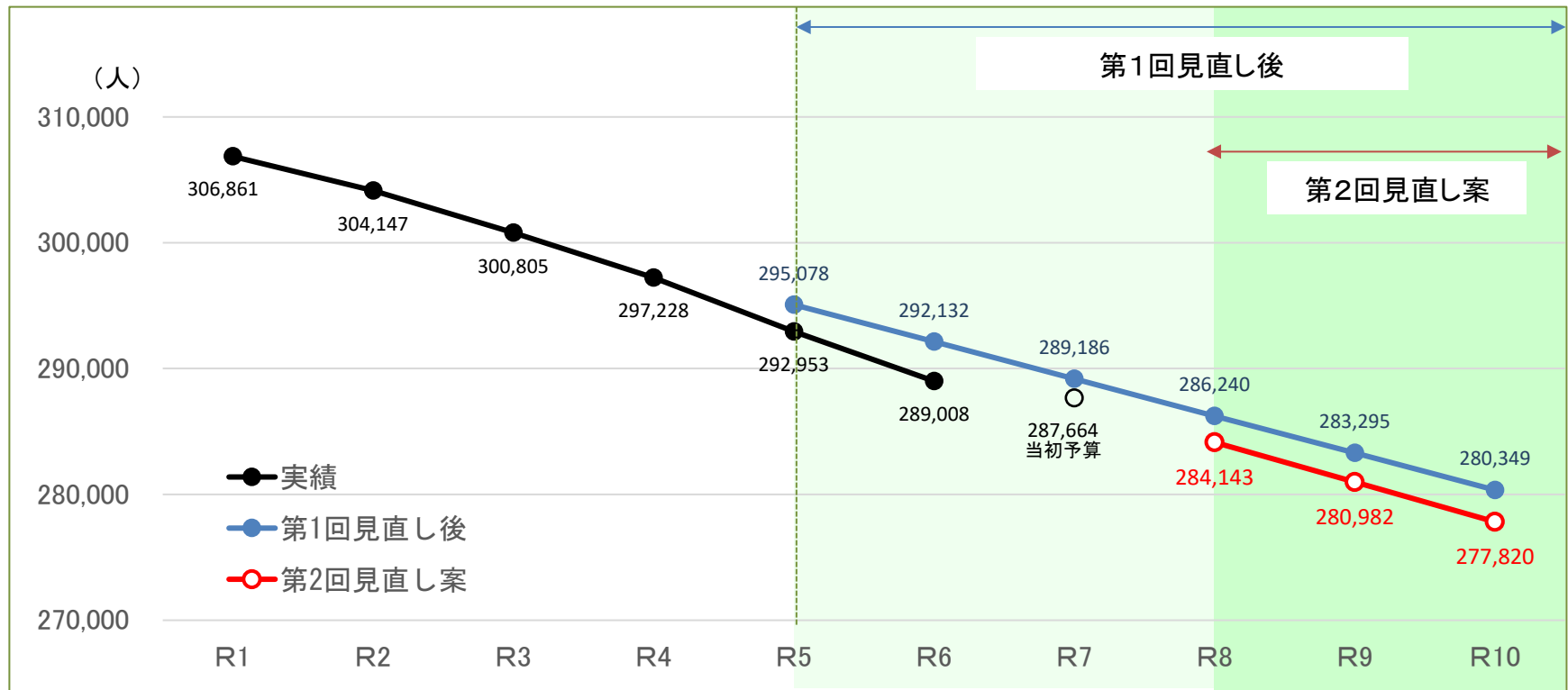
- **事業の進捗状況による見直し**
(事業の進捗状況に合わせ、事業の新規追加、継続、延長、先送り、中止を判断し、より実現可能な内容へ見直し)
- **世界・経済情勢などによる見直し**
(業務内容の再精査及び資材・電力料金・労務単価などの上昇による費用の見直し)
- **上下水道耐震化計画による事業の見直し**
(能登半島地震を機に上下水道システムの急所施設や避難所等の重要施設に接続する管路について、上下水道一体で耐震化を推進)

投資と財源の均衡を図り、事業の見直しを行いました。

2) 給水人口の見直し

(単位: 人)

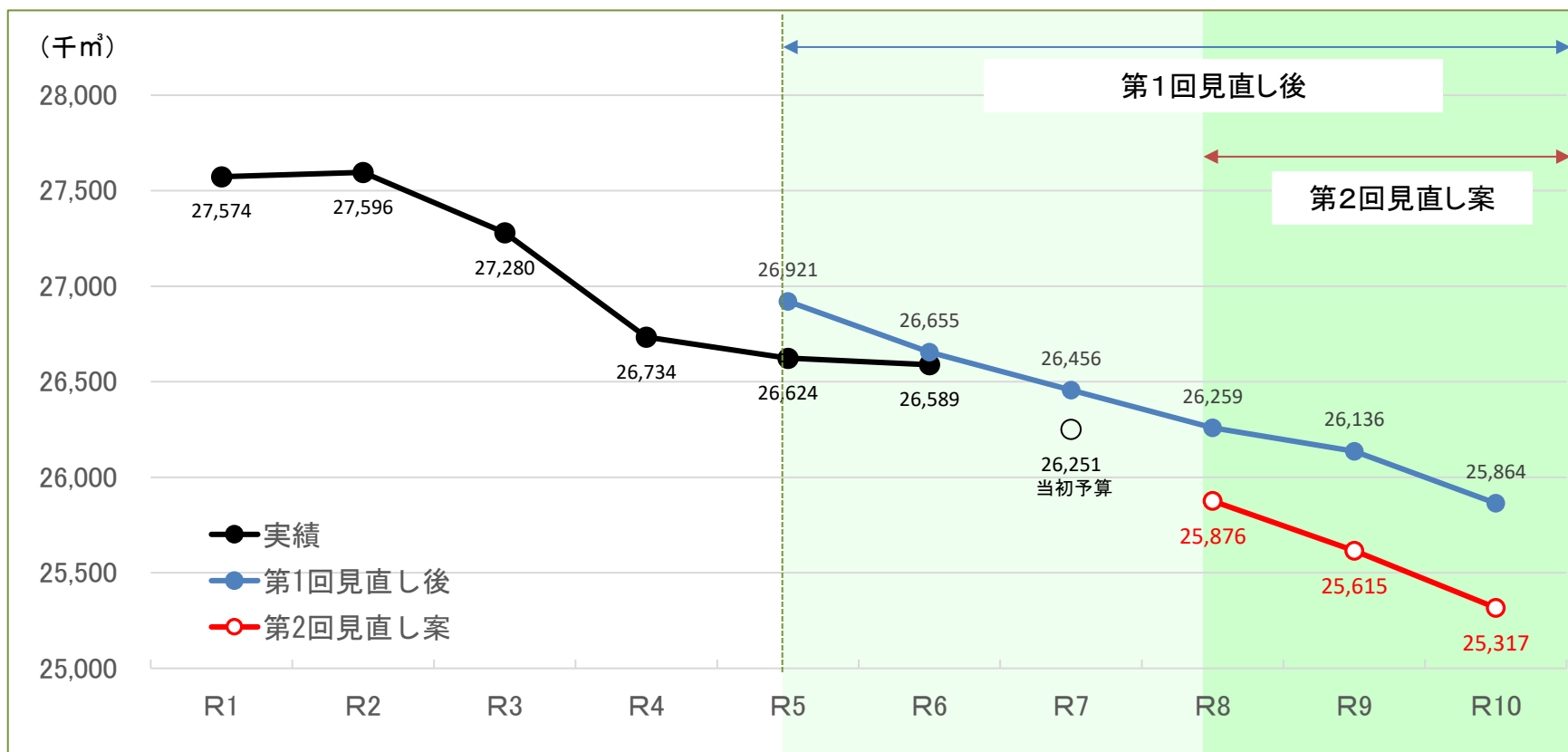
	R元 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028
実績／当初予算	306,861	304,147	300,805	298,023	292,953	289,008	当初予算 287,664			
第1回見直し後					295,078	292,132	289,186	286,240	283,295	280,349
第2回見直し案								284,143	280,982	277,820
増減	-	-	-	-	△2,125	△3,124	△1,522	△2,097	△2,313	△2,529



3) 有収水量の見直し

(単位: 千 m^3)

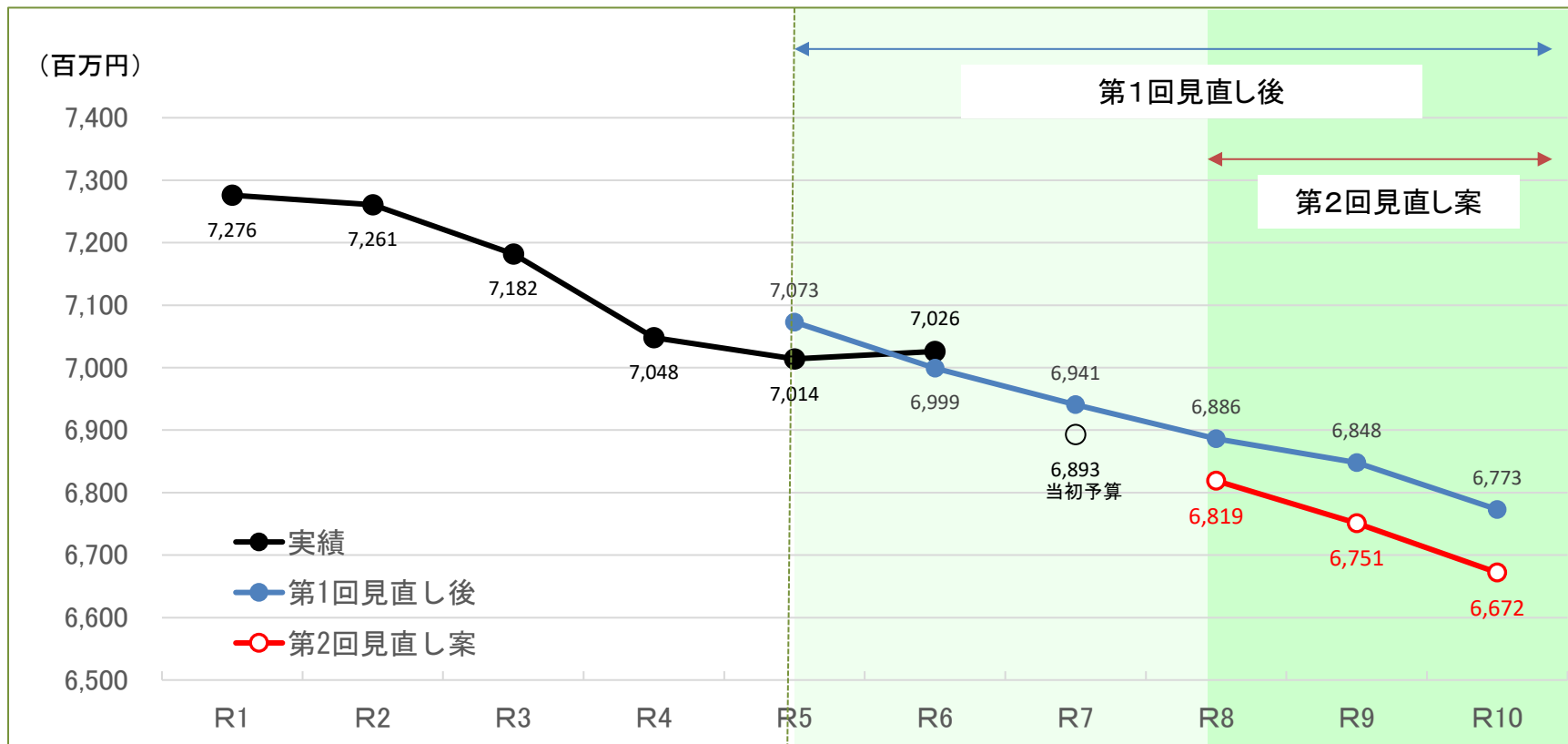
	R元 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028
実績／当初予算	27,574	27,596	27,280	26,734	26,624	26,589	当初予算 26,251			
第1回見直し後					26,921	26,655	26,456	26,259	26,136	25,864
第2回見直し案								25,876	25,615	25,317
増減	-	-	-	-	△297	△66	△205	△383	△521	△547



4) 水道料金収入の見直し

(単位:百万円)

	R元 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028
実績/当初予算	7,276	7,261	7,182	7,048	7,014	7,026	当初予算 6,893			
第1回見直し後					7,073	6,999	6,941	6,886	6,848	6,773
第2回見直し案								6,819	6,751	6,672
増減	-	-	-	-	△59	+27	△48	△67	△97	△101



5) 施策目標に係る事業費の見直し

(単位:百万円)

4本柱	第1回見直し後 (A)	第2回見直し案 (B)	増減額(B)-(A)
I 安全	1,033	863	△ 170
II 強靱	3,990	4,322	+ 332
III 持続	38,730	36,881	△ 1,849
IV 連携	393	393	0
計	44,146	42,459	△ 1,687

R元年度～R7年度 見込み額	31,936	31,201	△ 735
R8～R10年度の事業費	12,210	11,258	△ 952

6) 施策の取組(4本柱)の見直し

I 安全

「安全でおいしい水道水の供給と
災害に対する体制強化」



施策	10年間の計画額 (百万円)			R8~R10 3年間の計画額 第12次財政計画案
	第1回見直し後	第2回見直し案	増減	
(1)水源の保全	504	348	△156	91
(2)水質監視の強化	483	470	△13	168
(3)災害への備え	46	45	△1	15
計	1,033	863	△170	274

・今後の主な取り組みと変更点

(1)水源の保全

世増ダム管理費用負担金の減額

(国土強靱化計画によるダム修繕に係る企業団負担分 県の事業遅れにより減 △169百万円)

(2)水質監視の強化

水質検査機器の更新・水質モニター—の更新・金属前処理室改修工事など

(3)災害への備え

非常用備蓄水(500ml)の製造・災害用資機材の購入など

6) 施策の取組(4本柱)の見直し



II 強靱 「地震等に強い施設整備」

施 策	10年間の計画額 (百万円)			R8~R10 3年間の計画額 第12次財政計画案
	第1回見直し後	第2回見直し案	増減	
(1)施設の耐震化	3,977	4,309	332	1,989
(2)水供給の多系統化	13	13	0	0
計	3,990	4,322	332	1,989

・ 今後の主な取り組みと変更点

(1)施設の耐震化

■ 重要管路(送水管の整備)の耐震化

白山配水池～蟹沢配水池

第1回見直し後 3,140m 978百万円

第2回見直し案 930m 325百万円 (△653百万円)

奥入瀬配水池～木内々ポンプ場

第1回見直し後 2,230m 1,041百万円

第2回見直し案 2,472.3m 1,403百万円 (+ 362百万円)

木内々ポンプ場～向山配水塔

第1回見直し後 680m 157百万円

第2回見直し案 先送り (△157百万円)

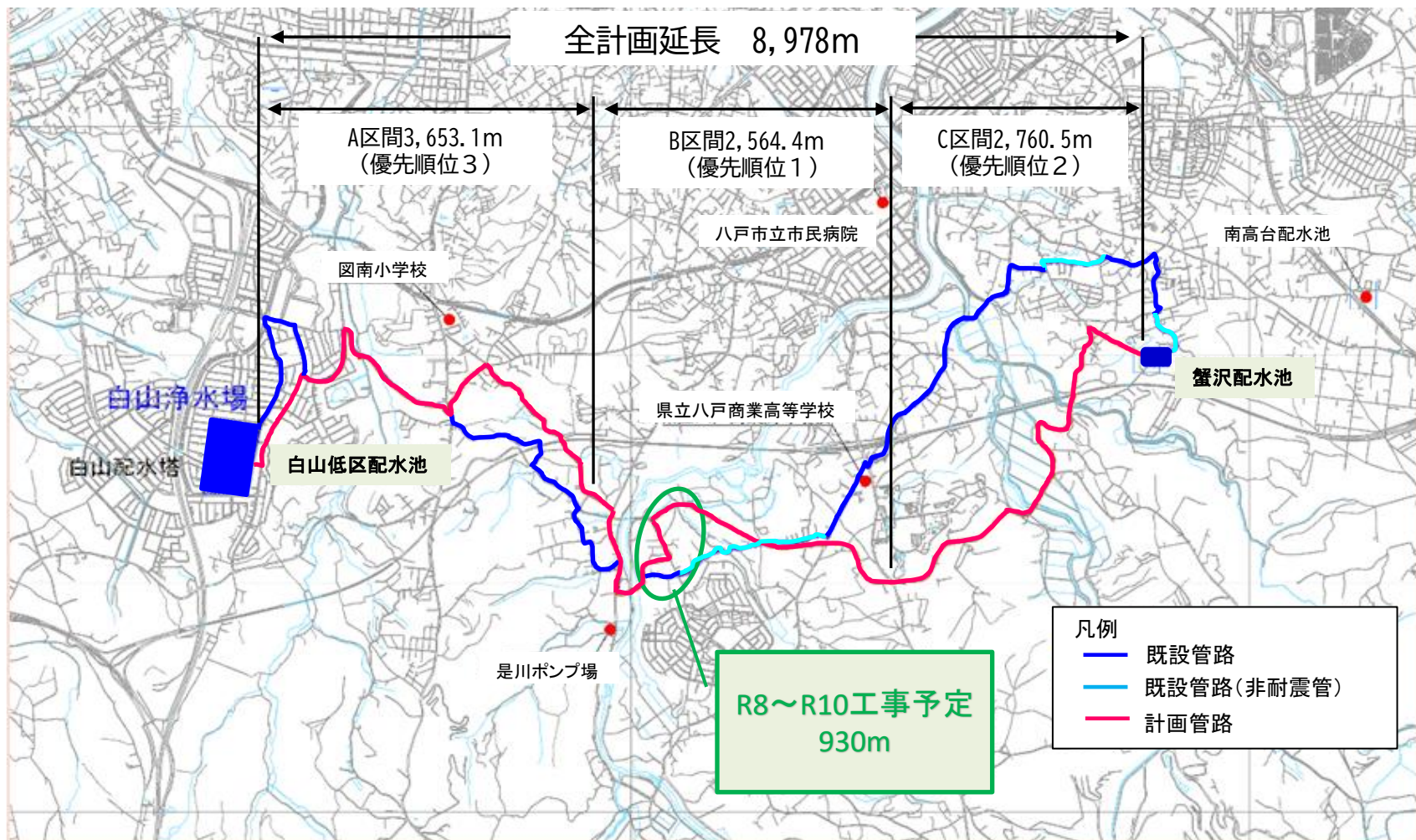
■ 重要施設管路の耐震化

第1回見直し後 4,027m 891百万円

第2回見直し案 3,822m 1,653百万円 (+ 762百万円)

白山配水池～蟹沢配水池送水管整備

総延長8,978m 予定事業期間 15年間(令和8年度から令和22年度)
総事業費 約42億円



重要施設管路の耐震化

対象管路

第1回見直し後

重要給水施設 対象施設 40か所

総延長88.5km（うち耐震管49.2km） 令和5年度末



第2回見直し案

「上下水道耐震化計画(令和7年1月策定)」の重要施設(避難所等の重要施設)

対象施設 87か所 総延長201km（うち耐震管106km） 令和5年度末

全管路耐震管施設 0か所 非耐震管95km

R8～R10年度 更新予定 16か所 3.8km

重要施設 5か所が耐震管で接続される予定

6) 施策の取組(4本柱)の見直し

Ⅲ 持続

「計画的な施設更新と
安定した水道水の供給持続」



施策	10年間の計画額 (百万円)			R8~R10 3年間の計画額
	第1回見直し後	第2回見直し案	増減	第12次財政計画案
(1)老朽施設の更新	30,130	28,609	△1,521	5,295
うち施設・設備(導水管含む)	10,167	9,309	△858	1,484
うち配水管工事	19,963	19,300	△663	3,811
(2)施設の最適化	4,828	4,807	△21	2,493
(3)経営基盤の強化・経営の効率化	1,909	1,354	△555	547
(4)施設の保全	1,544	1,802	258	411
(5)小規模水道・未普及地域等への取り組み	0	0	0	0
(6)省エネルギーへの取り組み	319	309	△10	108
計	38,730	36,881	△1,849	8,854

・今後の主な取り組みと変更点

- (1)老朽施設の更新 老朽施設・設備、配水管の更新
- (2)施設の最適化 配水池の更新
- (3)経営基盤の強化・経営の効率化 料金オンラインシステムの再構築、遊休施設の撤去
- (4)施設の保全 配水池等防水塗装整備、橋梁添架管の内面更生、漏水調査の継続実施
- (5)小規模水道・未普及地域等への取り組み 管路によらない給水方法などについて検討
- (6)省エネルギーへの取り組み 浄水発生土の有効利用(リサイクル)

Ⅲ 持続 主な変更点

(1) 老朽施設の更新

白山浄水場管理棟更新事業の延期



昭和50年度(1975年)築造

第1回見直し後

設計委託 R8～R9 116百万円

更新工事 R10～R13 (総事業費 約3,192百万円)

うち第4次計画期間の事業費 847百万円



第2回見直し案

延期(実施時期未定) △963百万円

Ⅲ 持続 主な変更点

(1) 老朽施設の更新 配水管工事

単位：百万円

			R01～R04	R05～R07	R08～R10	合計
老朽管の更新・ 配水管の布設等	第1回 見直し後	延長	50,771m	29,745m	33,130m	113,646m
		金額	9,444	6,162	4,357	19,963
	第2回 見直し案	延長	48,125m	26,079m	11,663m	85,867m
		金額	9,156	6,332	3,812	19,300
	増減	延長	△2,646m	△3,666m	△21,467m	△27,779m
		金額	△288	170	△545	△663

※延長は、口径75mm以上

Ⅲ 持続 主な変更点

(2) 施設の最適化

配水池更新・整備計画

単位：百万円

		第4次 10年間 事業費	第 4 次										第 5 次				
			R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10	R11	R12	R13	R14	
新目時配水池 (完成)	第1回 見直し後	557		557 RC400m ²													
	第2回 見直し案	523 (△34)		523 RC400m ²													
新ひばり野 配水塔・配水池 (事業費の増額)	第1回 見直し後	2,995	9 基本設計	41 詳細設計			2,232 配水塔 700m ² 配水池 1,500m ²										
	第2回 見直し案	3,544 (+549)	9 基本設計	41 詳細設計			713 配水管整備 3,838m 減圧弁設置										
新奥入瀬配水池 (建設事業先送り)	第1回 見直し後	495			18 基本設計			53 詳細設計		424 配水池 5,500m ²							
	第2回 見直し案	74 (△421)			15 基本設計					59 詳細設計						59 配水池 5,500m ²	

Ⅲ 持続 主な変更点

(3) 経営基盤の強化・経営の効率化

■ 料金オンラインシステムの更新

第1回見直し後(R6~R9) 250百万円

第2回見直し案(R5~R9) 375百万円(+125百万円)

■ 遊休資産の有効活用(未使用施設の処分)

第1回見直し後 1,109百万円

第2回見直し案 337百万円(△772百万円)

先送りした計画

旧根城浄水場撤去工事(R8~R10) 675百万円

旧石和取水場、浄水場ほか撤去工事(R5~R6) 76百万円など

Ⅲ 持続 主な変更点

(4) 施設の保全

- 配水池等防水塗装整備事業

馬淵配水塔内面防食工事 (ステンレス内張り)

第1回見直し後 R6~R8 327百万円

第2回見直し案 R7~R9 448百万円(+121百万円)

- 管路更生工事

八太郎大橋添架管更生工事 (ホースライニング)

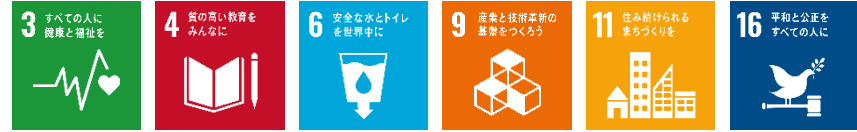
第1回見直し後 R5 389百万円

第2回見直し案 R6~R7 547百万円(+158百万円)

6) 施策の取組(4本柱)の見直し

IV 連携

「多様化するニーズに対する
サービス向上と様々な連携」



施策	10年間の計画額 (百万円)			R8~R10 3年間の計画額 第12次財政計画案
	第1回見直し後	第2回見直し案	増減	
(1) 広報活動・見える化の充実	311	289	△22	124
(2) お客様ニーズへの対応	3	18	15	11
(3) 官民連携に向けた検討	79	83	4	6
(4) 組織強化・人材育成	0	3	3	0
(5) 新たな広域化の検討	0	0	0	0
計	393	393	0	141

・今後の主な取り組みと変更点

- (1) 広報活動・見える化の充実
- (2) お客様ニーズへの対応
- (3) 官民連携に向けた検討
- (4) 組織強化・人材育成
- (5) 新たな広域化の検討

広報紙「おらほの水」の定期発行(年4回)
 インターネット受付・クレジットカード払い・Web口座振替受付サービス
 スマートメーターの導入検討(令和5年度から実証試験)
 研修による人材の育成
 グループウェアの活用による情報の迅速な取得と共有
 周辺事業者等との新たな広域化の検討

7) 収支計画の見直し

• 収益的収支

(単位:百万円)

項 目		第12次財政計画期間								②-① 増減
		第1回見直し後				第2回見直し案				
		8年度	9年度	10年度	計 ①	8年度	9年度	10年度	計 ②	
収 入	給水収益	6,886	6,848	6,773	20,507	6,819	6,751	6,672	20,242	△265
	長期前受金戻入 (X)	917	914	911	2,742	918	913	911	2,742	0
	その他の収益	268	259	258	785	292	269	281	842	57
	収入合計(A)	8,071	8,021	7,942	24,034	8,029	7,933	7,864	23,826	△208
支 出	人件費	1,139	1,142	1,158	3,439	1,246	1,260	1,281	3,787	348
	修繕費	1,268	1,276	1,272	3,816	1,225	1,025	917	3,167	△649
	委託料	846	805	873	2,524	873	946	1,023	2,842	318
	動力・薬品費	457	456	453	1,366	563	590	612	1,765	399
	減価償却費等 (Y)	3,472	3,480	3,537	10,489	3,446	3,424	3,402	10,272	△217
	支払利息	130	134	139	403	132	146	163	441	38
	その他の経費	380	407	391	1,178	313	338	356	1,007	△171
	支出合計(B)	7,692	7,700	7,823	23,215	7,798	7,729	7,754	23,281	66
収支差引(純利益) (A)-(B)		379	321	119	819	231	204	110	545	△274

7) 収支計画の見直し

• 資本的収支

(単位:百万円)

項 目		第12次財政計画期間								②-① 増減
		第1回見直し後				第2回見直し案				
		8年度	9年度	10年度	計 ①	8年度	9年度	10年度	計 ②	
収 入	企業債	850	850	850	2,550	850	850	650	2,350	△200
	国庫補助金	0	0	0	0	80	91	119	290	290
	その他の収入	266	264	262	792	306	204	198	708	△84
	収入合計(C)	1,116	1,114	1,112	3,342	1,236	1,145	967	3,348	6
支 出	建設改良費	3,168	2,952	3,253	9,373	3,827	3,822	2,175	9,824	451
	企業債償還金	774	734	749	2,257	766	725	741	2,232	△25
	支出合計(D)	3,942	3,686	4,002	11,630	4,593	4,547	2,916	12,056	426
収支差引(C)-(D)		△2,826	△2,572	△2,890	△8,288	△3,357	△3,402	△1,949	△8,708	△420

7) 収支計画の見直し

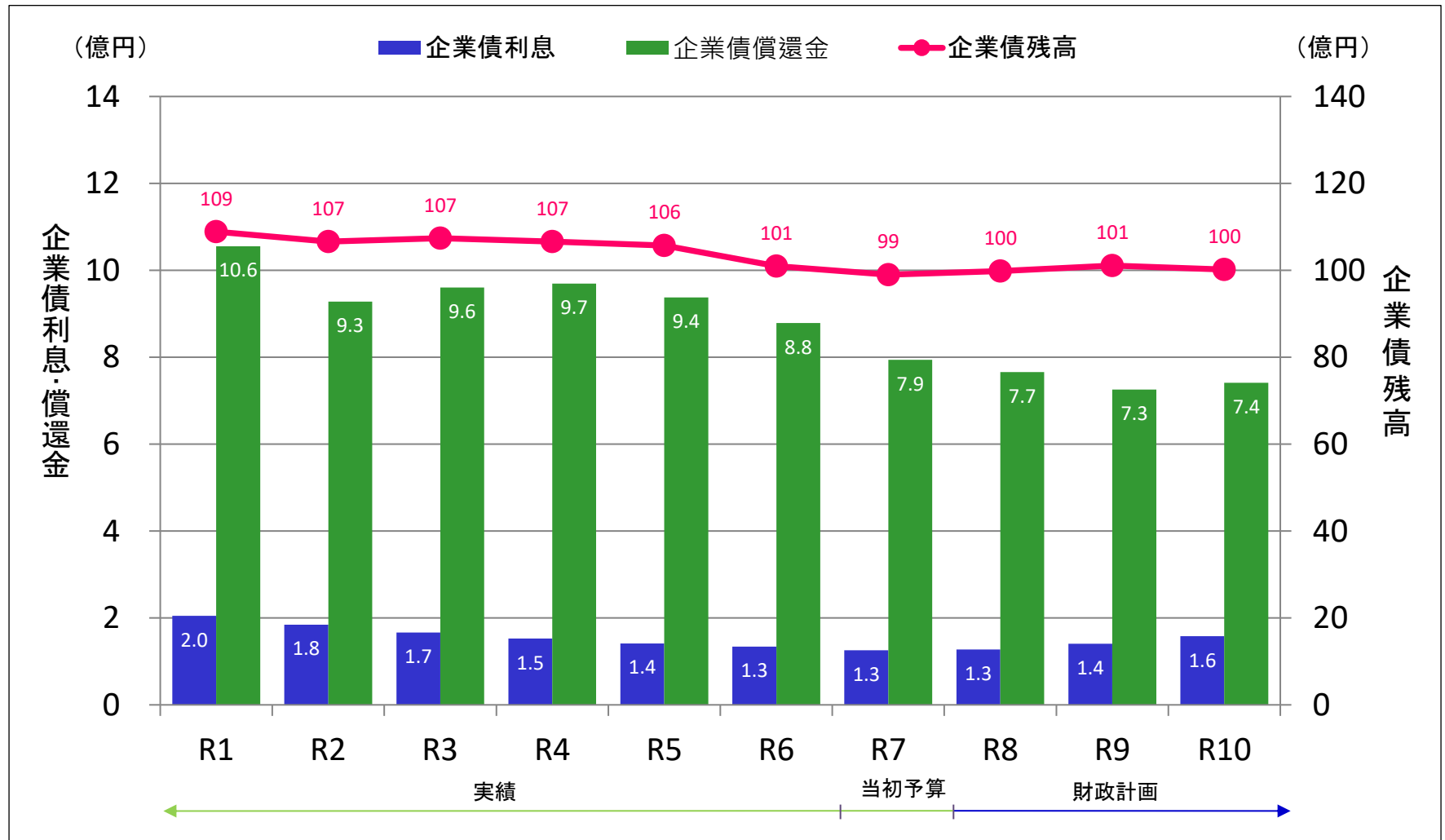
財 源（運転資金）

（単位：百万円）

項 目	第12次財政計画期間								
	第1回見直し後				第2回見直し案				②－①
	8年度	9年度	10年度	計 ①	8年度	9年度	10年度	計 ②	増減
総 収 入 (A)+(C) ①	9,187	9,135	9,054	27,376	9,265	9,078	8,831	27,174	△202
総 支 出 (B)+(D) ②	11,634	11,386	11,825	34,845	12,391	12,276	10,670	35,337	492
内部留保資金 (Y)-(X) ③	2,555	2,566	2,626	7,747	2,528	2,511	2,491	7,530	△217
単年度過不足額 ①-②+③	108	315	△145	278	△598	△687	652	△633	△488
前年度からの繰越財源	3,233	3,341	3,656	3,233	4,169	3,571	2,884	4,169	936
翌年度への繰越財源	3,341	3,656	3,511	3,511	3,571	2,884	3,536	3,536	25

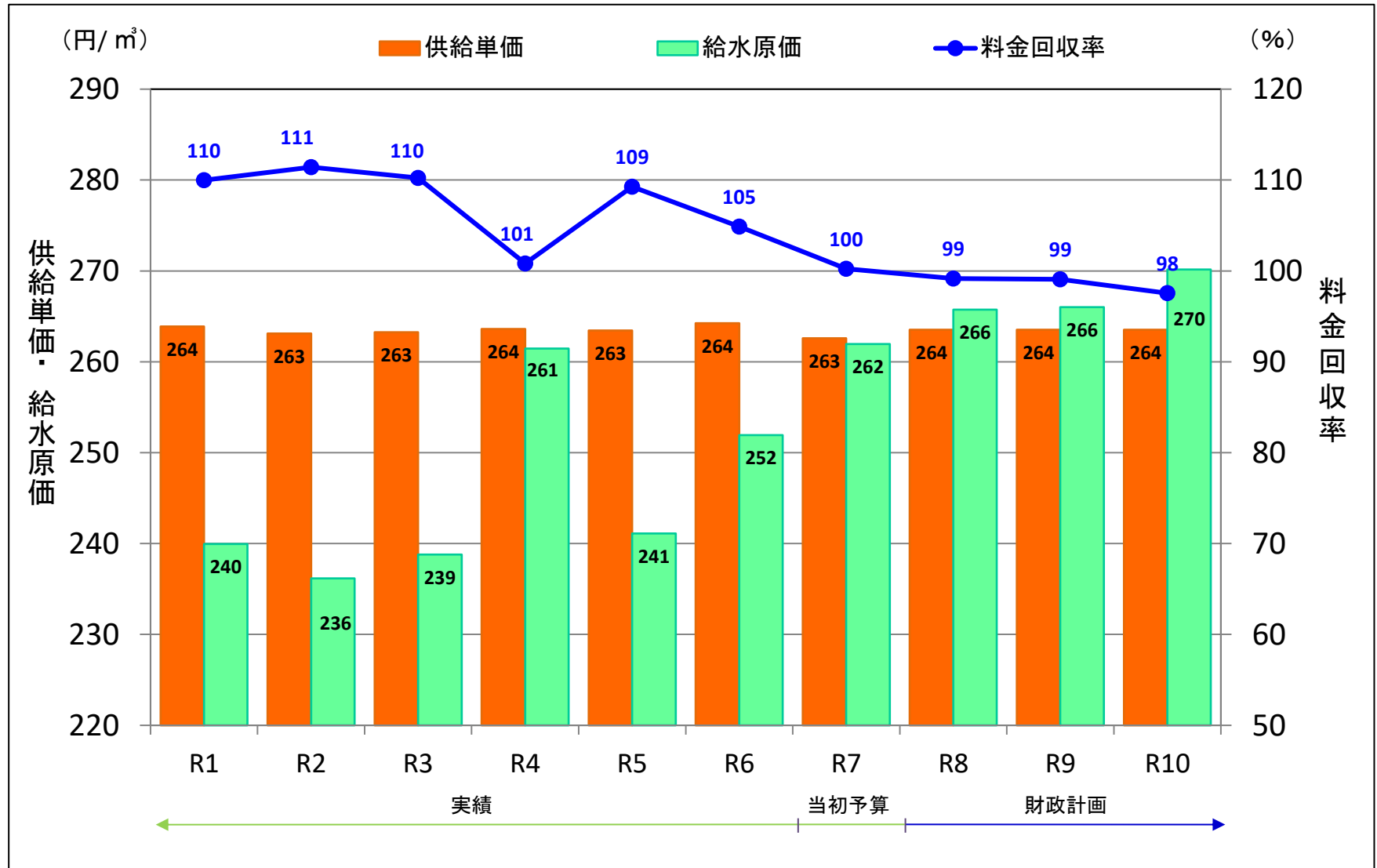
7) 収支計画の見直し

建設改良事業のための借入金の償還額と借入金残高の推移



7) 収支計画の見直し

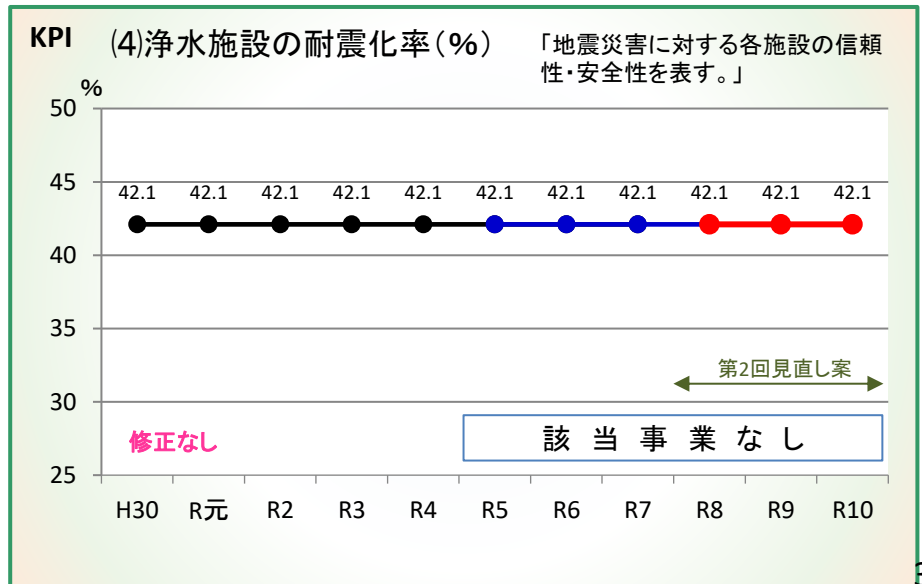
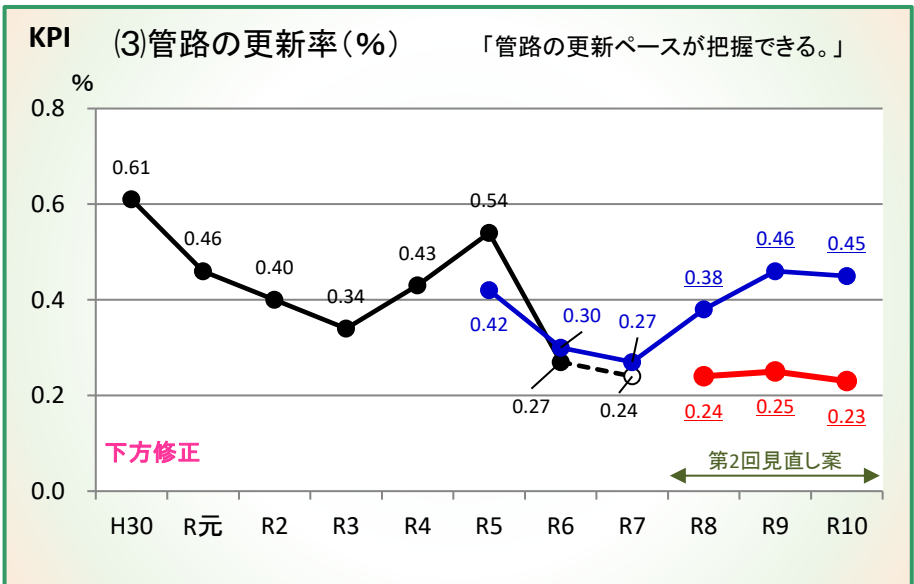
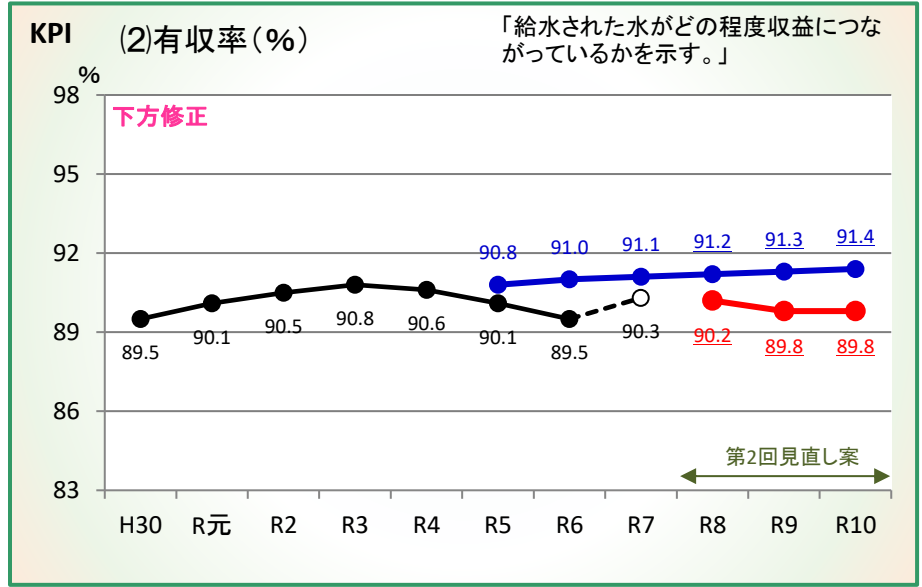
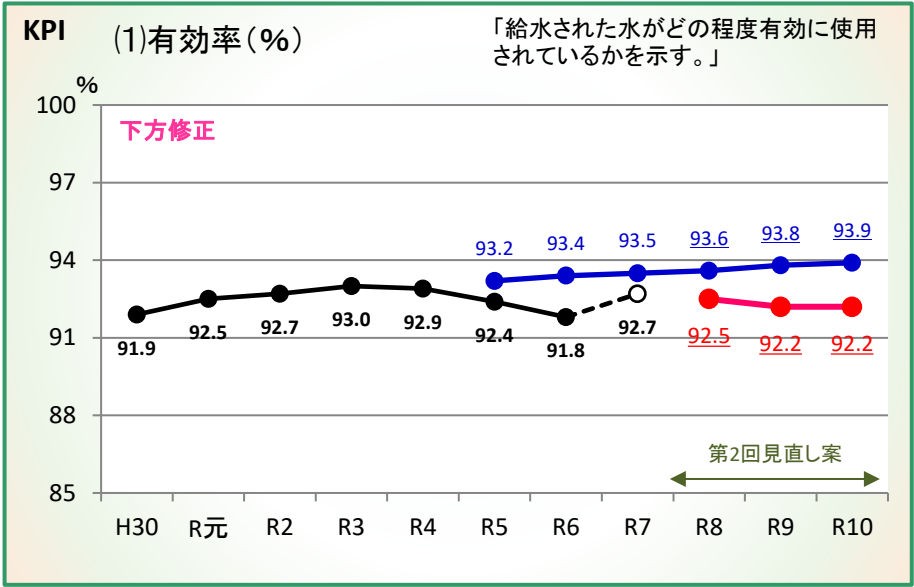
供給単価・給水原価と料金回収率の推移



8) 指標の見直し

● 実績/見込み
● 第1回見直し後
● 第2回見直し案

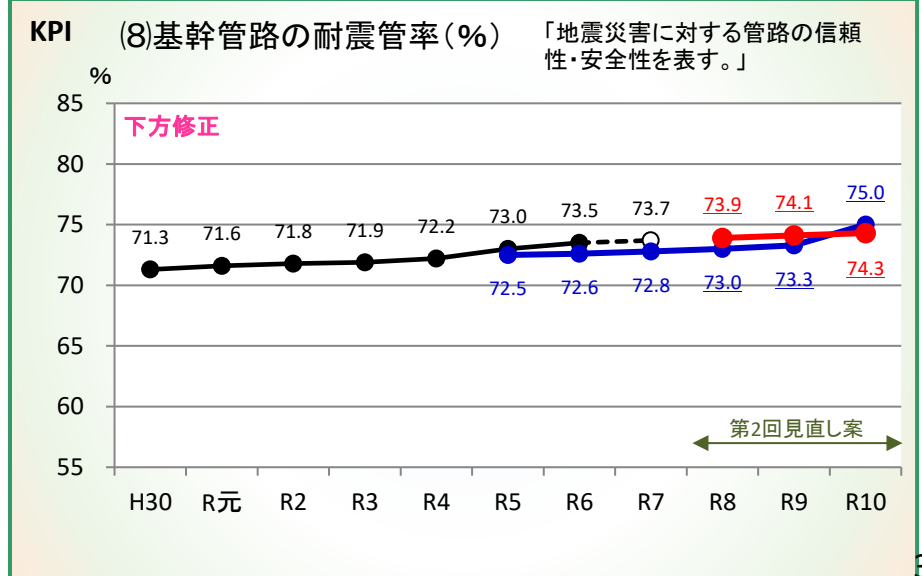
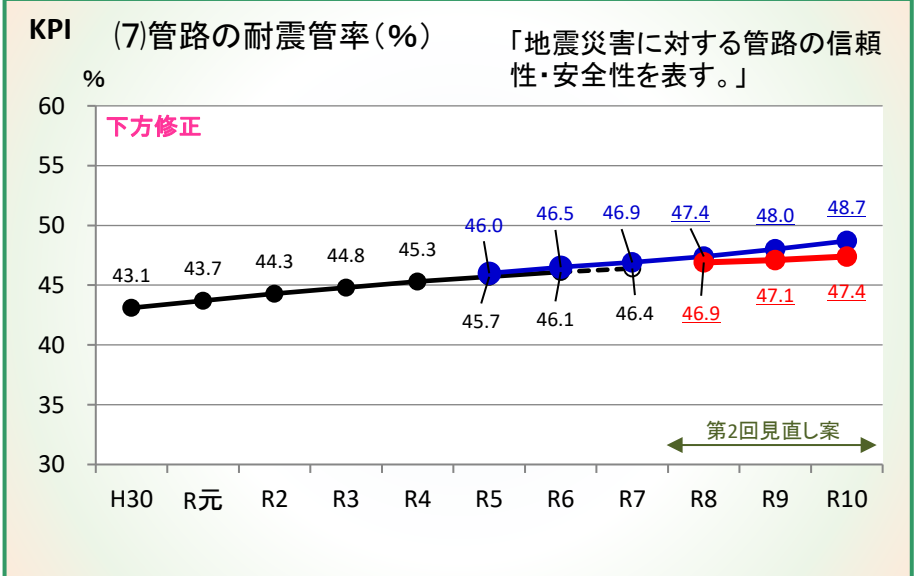
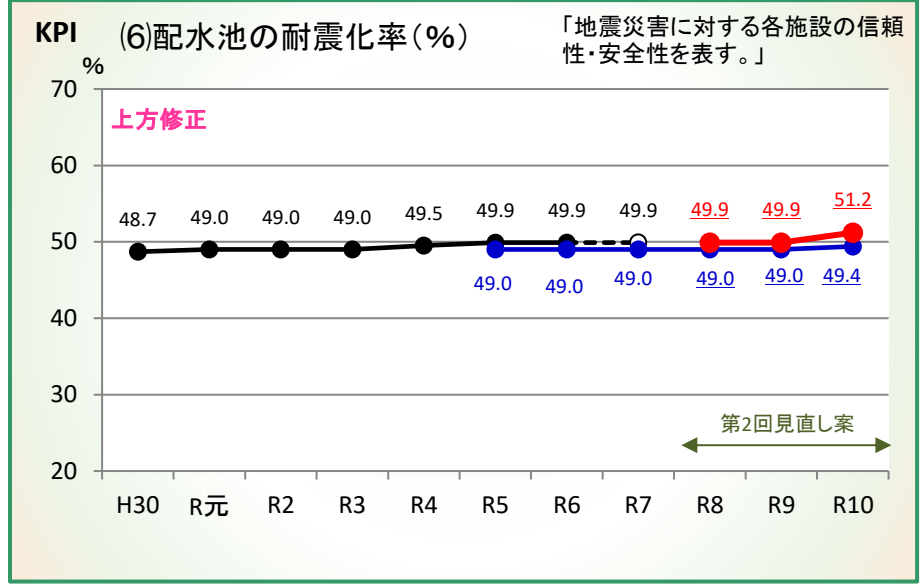
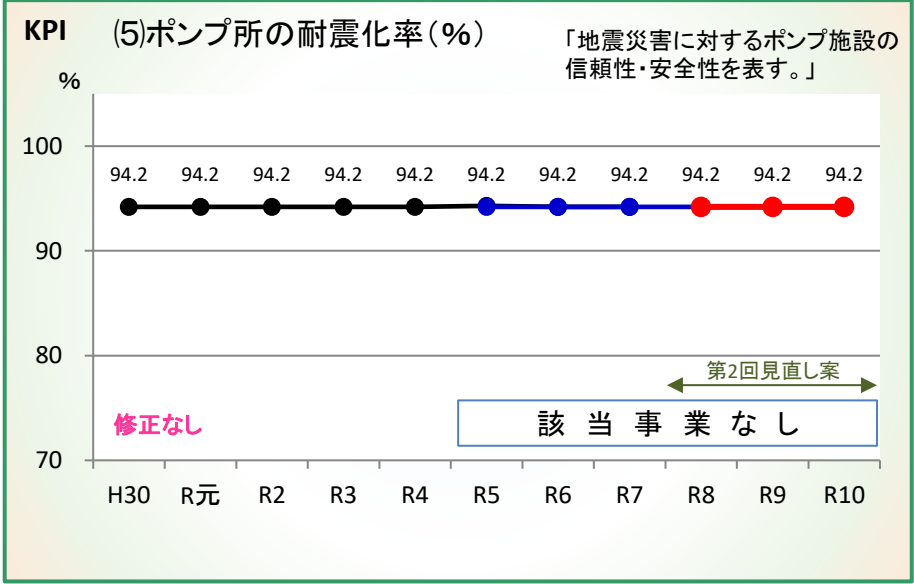
令和6年度まで実績
 令和7年度当初予算値



8) 指標の見直し

● 実績/見込み
● 第1回見直し後
● 第2回見直し案

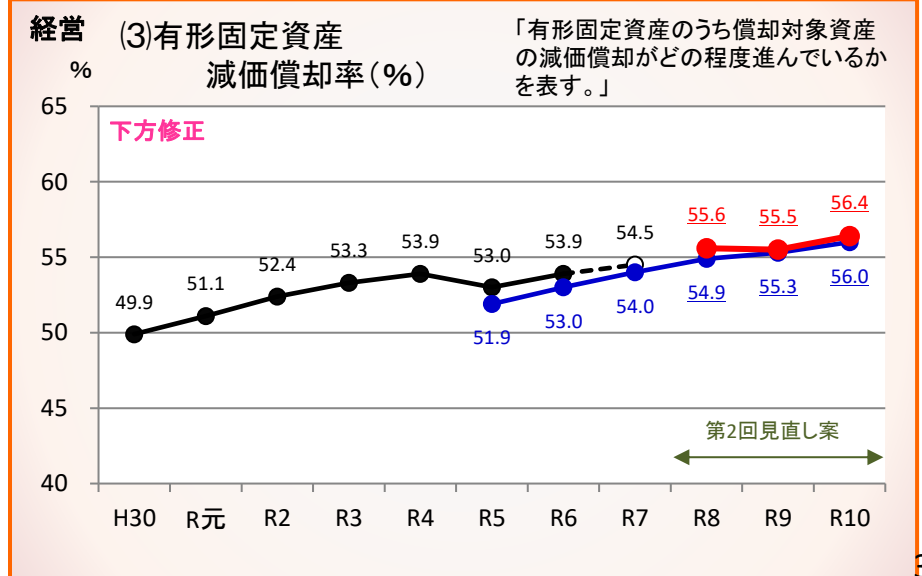
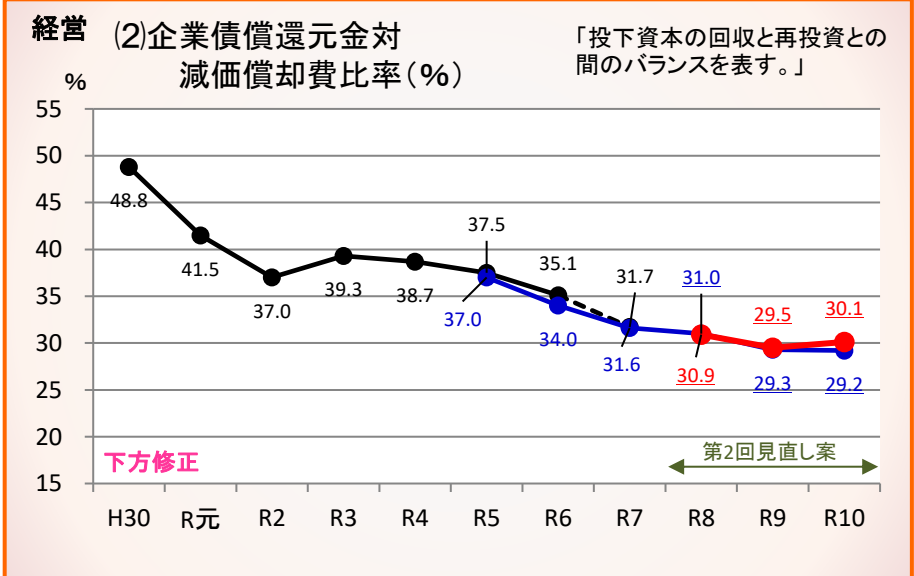
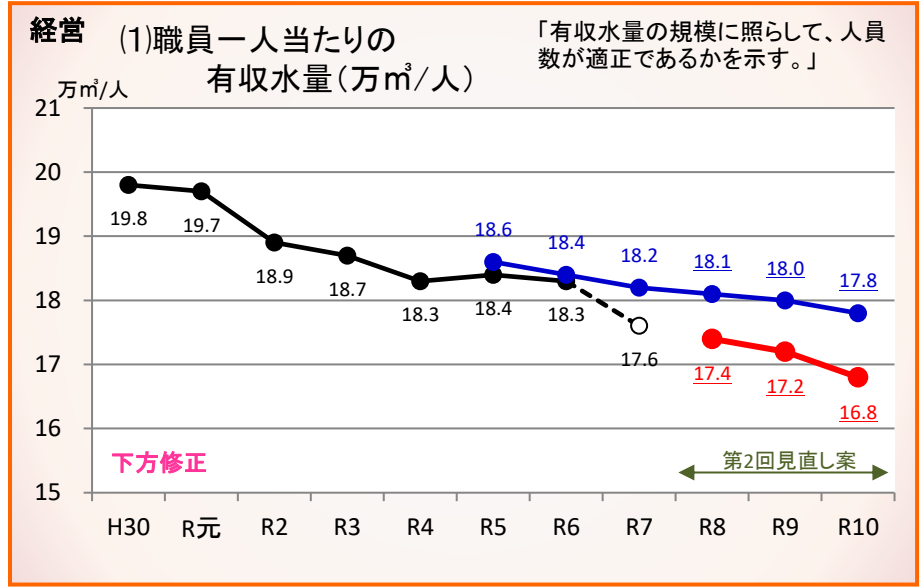
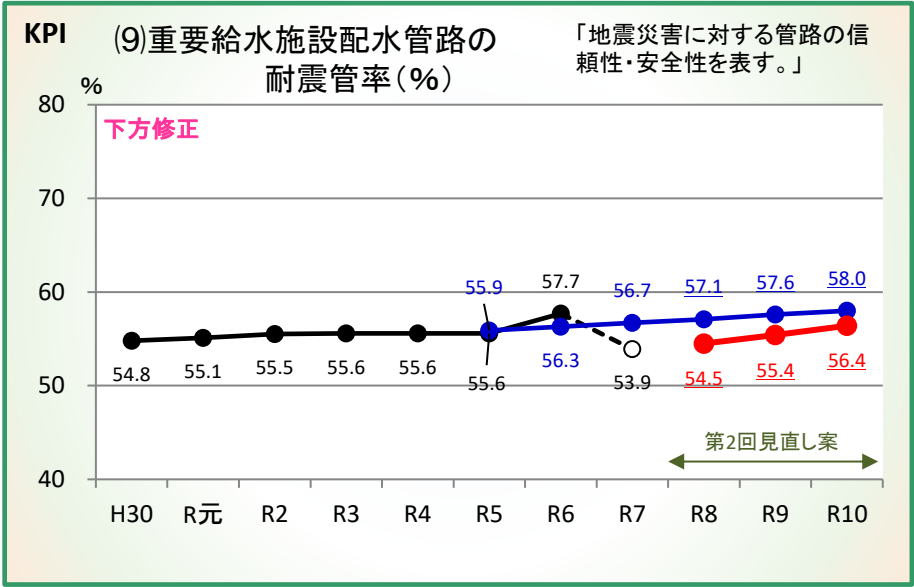
令和6年度まで実績
 令和7年度当初予算値



8) 指標の見直し

● 実績/見込み
 ● 第1回見直し後
 ● 第2回見直し案

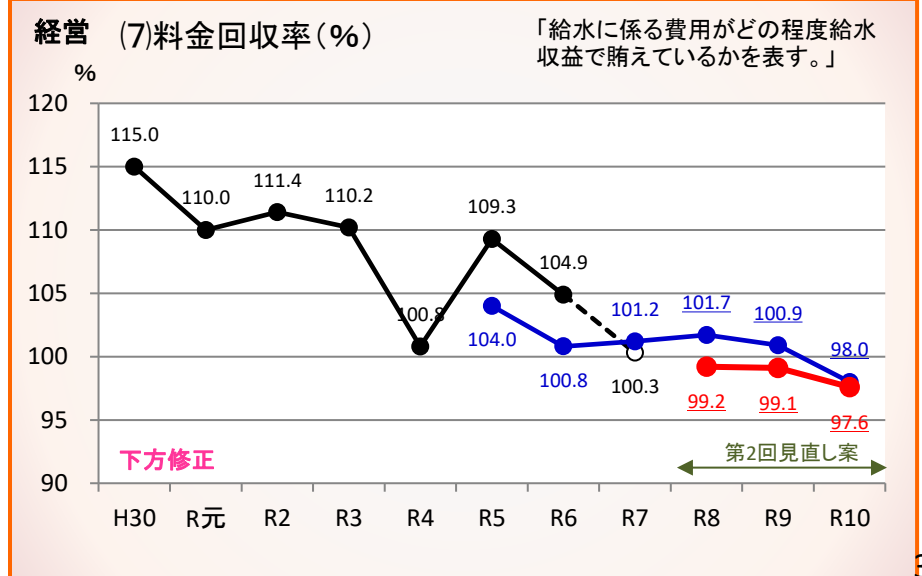
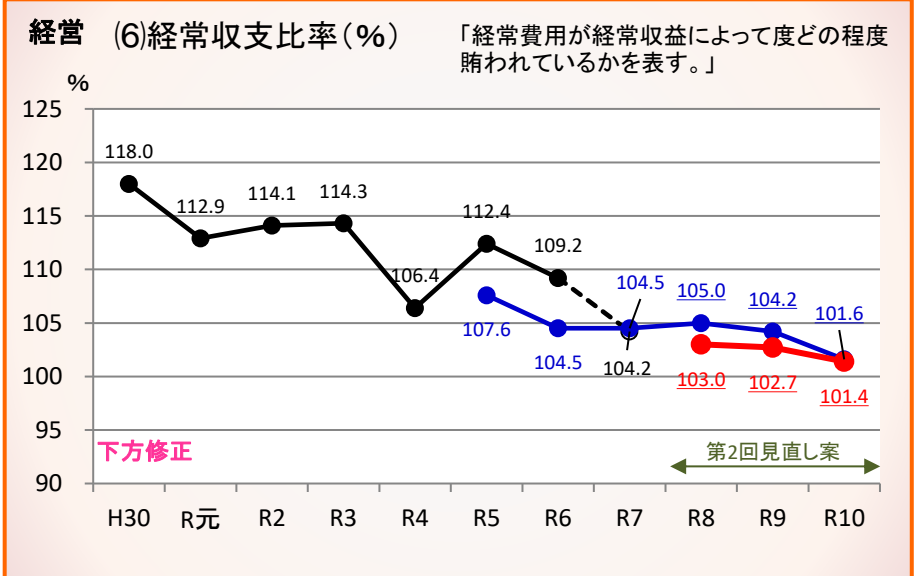
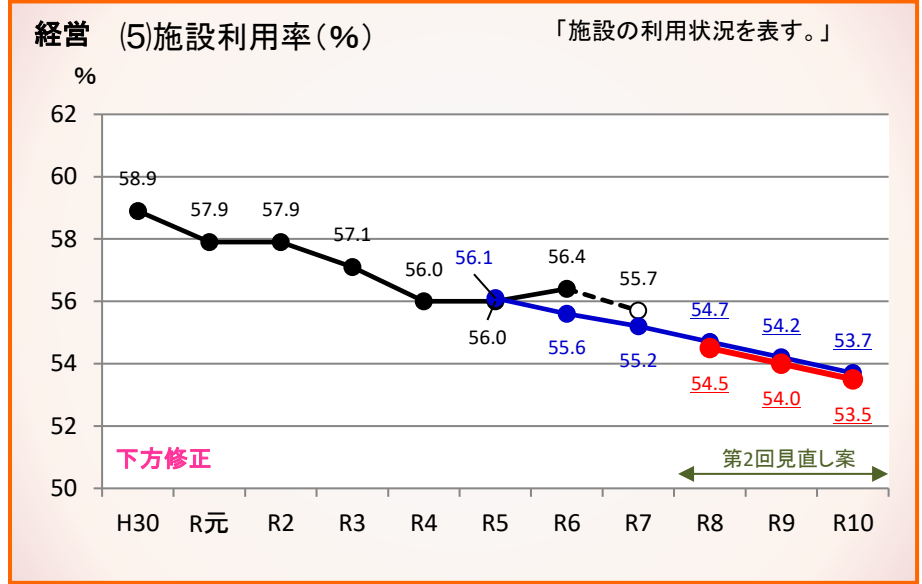
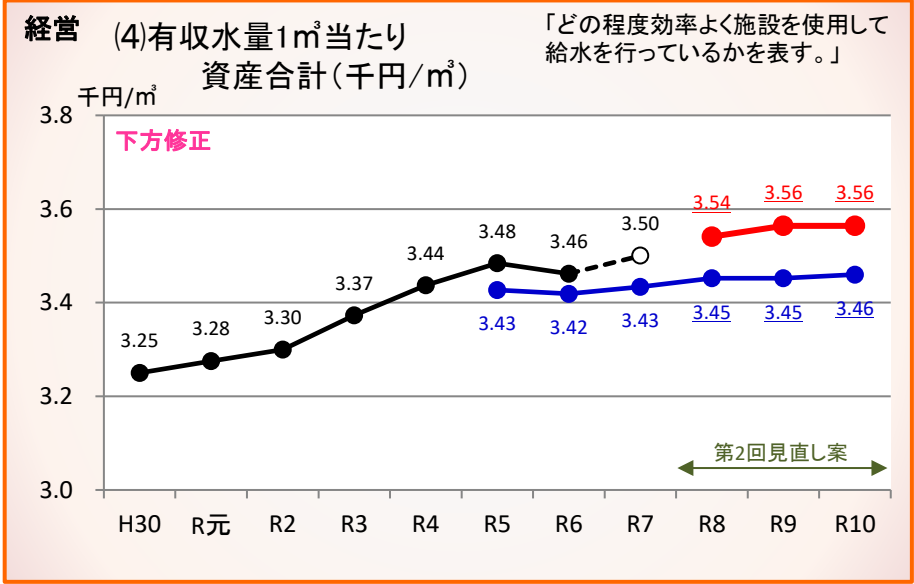
令和6年度まで実績
 令和7年度当初予算値



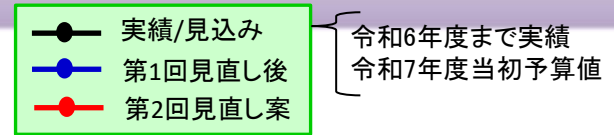
8) 指標の見直し

● 実績/見込み
● 第1回見直し後
● 第2回見直し案

令和6年度まで実績
 令和7年度当初予算値

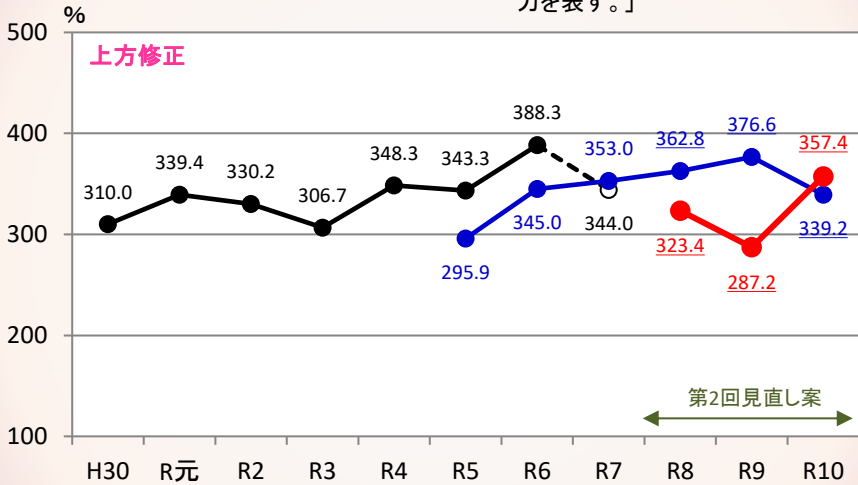


8) 指標の見直し



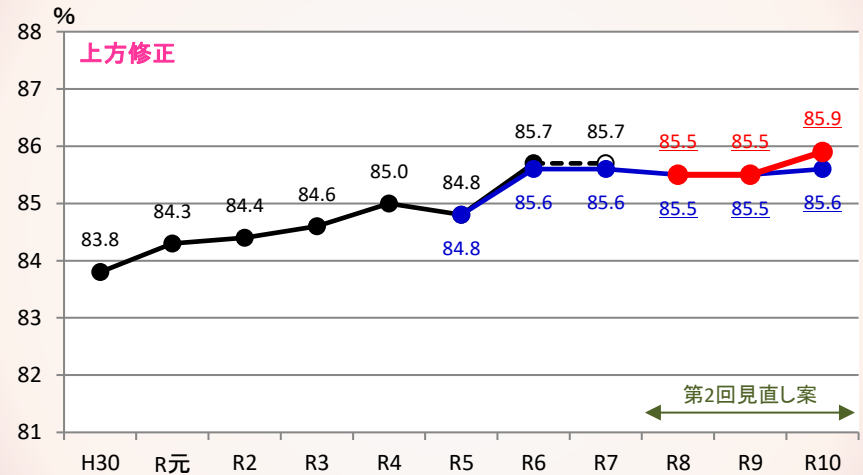
経営 (8) 流動比率 (%)

「短期的な債務に対する支払い能力を表す。」



経営 (9) 自己資本構成比率 (%)

「財務の長期的な安全性を示す。」



KPIは、上方修正が1項目、下方修正が6項目となりました。

減少する給水収益と物価上昇、事業の重要度を考慮した結果、配水池の耐震化率が上方修正となった一方で、管路の更新率等に関連する目標値は下方修正となりました。

経営指標では、流動比率や自己資本構成比率を見るとまだ健全な状態と判断できますが、料金回収率が100%を下回っており、水道料金収入のみで費用が賄えない状態となっています。また、経常収支比率は低下し、施設の効率化、老朽化の状況も悪化すると見込まれており、厳しい財政状況になると思われます。

9) スケジュール

	R7年度 2025	R8年度 2026	R9年度 2027	R10年度 2028	R11年度 2029
各年度 進捗管理	6年度事業 モニタリング	7年度事業 モニタリング	8年度事業 モニタリング	9年度事業 モニタリング	10年度事業 モニタリング 総括評価
ローリング など	第2回 ローリング (R8以降の計画見直し) 構成団体・議員等へ説明 パブリックコメントの実施	R8年度 予算へ 反映	第5次総合計画の策定		

各団体への説明会やパブリックコメント等を実施し、総合計画を改定します。
 今後も、進捗管理や評価を行い、目標達成に向けて事業を推進していきます。
 また、投資と財政のバランスを図り、健全な経営を維持しながら、効率的な投資を行い
 将来にわたって持続可能な水道事業運営に努めて参ります。

ご清聴ありがとうございました